

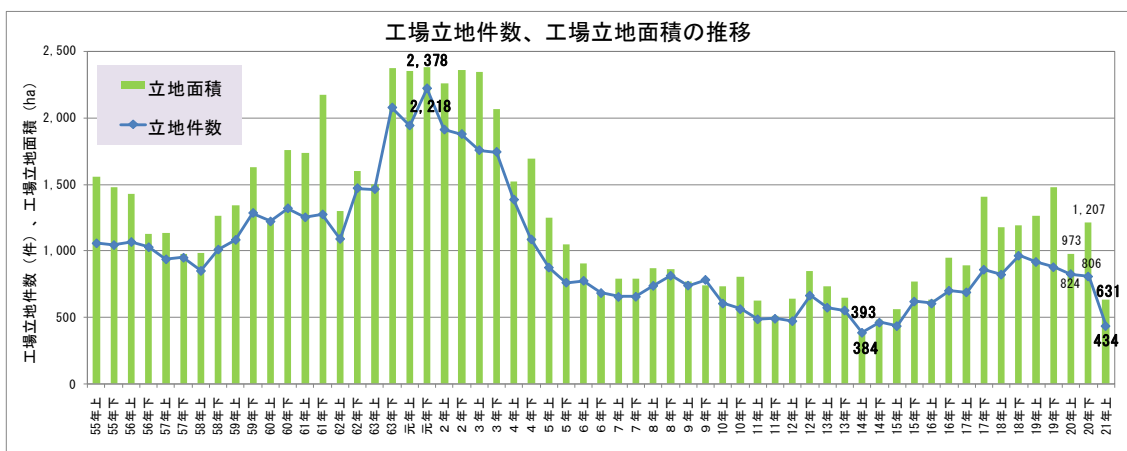
平成21年10月20日

## 平成21年上期（1月～6月期）工場立地動向調査結果（速報）

平成21年1月から6月における全国の工場立地件数は434件（前年同期比47.3%減）、工場立地面積は631ha（前年同期比35.2%減）となりました。

工場立地件数は前年同期比で47.3%減。立地面積は同35.2%減。

- 工場立地件数 434件（前年同期824件）
- 工場立地面積 631ha（前年同期973ha）
- 前年同期比で見ると、工場立地件数は平成19年下期以来4期連続で減少。



別紙1 平成21年上期工場立地動向調査結果（速報）の概要

別紙2 平成21年上期（1月～6月期）における工場立地動向調査について（速報）

（本発表資料のお問い合わせ先）

地域経済産業グループ立地環境整備課長 野田

担当者：緑川、屋代

電話：03-3501-1511（内線 2771～6）

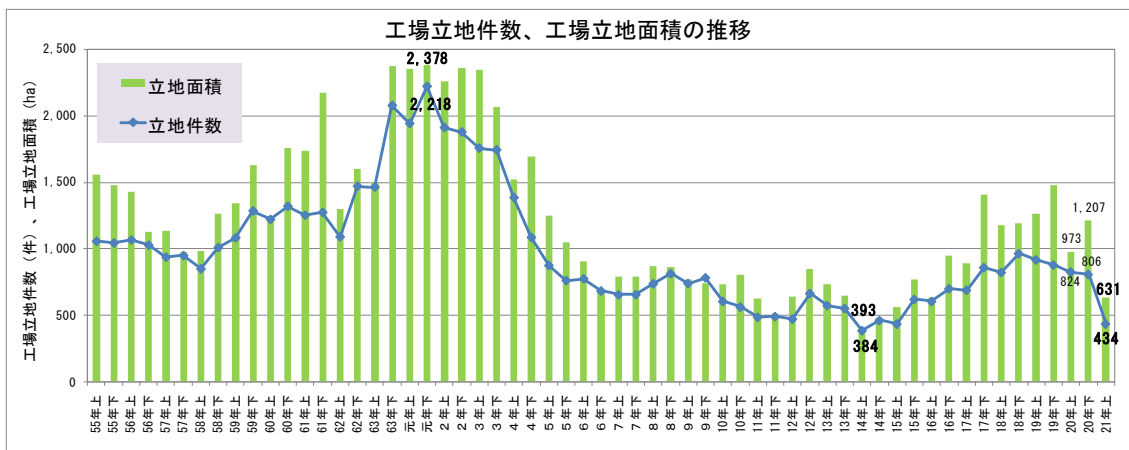
03-3501-0645（直通）

平成 21 年上期工場立地動向調査結果（速報）の概要

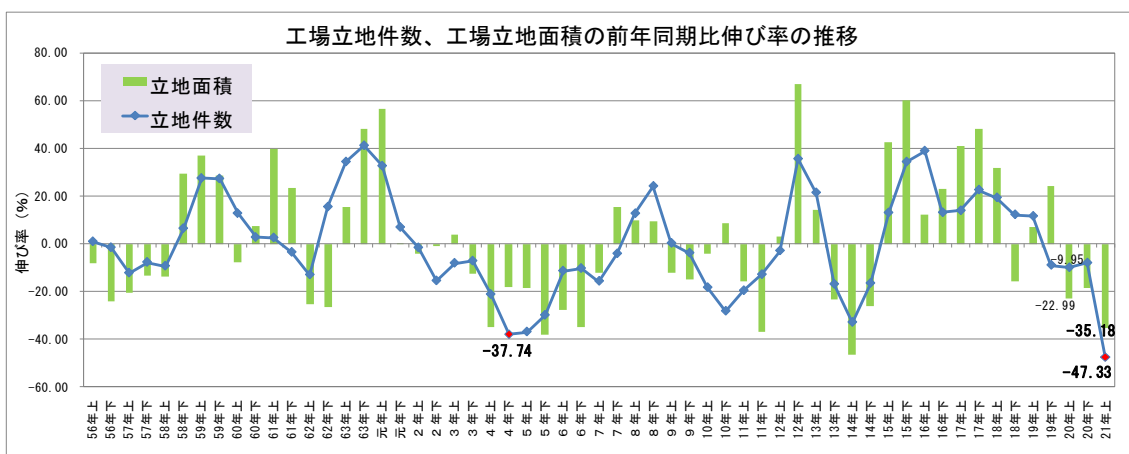
1. 総論

平成 21 年上期の工場立地件数は、434 件（前年同期比 390 件減）、工場立地面積は、631 ha（前年同期比 342 ha 減）となり、前年同期比で見ると、立地件数は平成 19 年下期から、立地面積は平成 20 年上期から連続して減少となった。また、立地件数の減少率を見ると、平成 4 年上期（37.7%減）を下回る減少率（47.3%減）となった。

立地件数及び立地面積の大幅な減少は、昨年来の世界金融危機による景気悪化の影響により、企業の設備投資計画の凍結・見直しや投資意欲の減退などが要因と考えられる。



|           | 16年上 | 16年下 | 17年上 | 17年下  | 18年上  | 18年下  | 19年上  | 19年下  | 20年上 | 20年下  | 21年上 |
|-----------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|
| 立地件数 (件)  | 603  | 699  | 687  | 857   | 820   | 962   | 915   | 876   | 824  | 806   | 434  |
| 立地面積 (ha) | 631  | 948  | 891  | 1,406 | 1,178 | 1,187 | 1,263 | 1,477 | 973  | 1,207 | 631  |

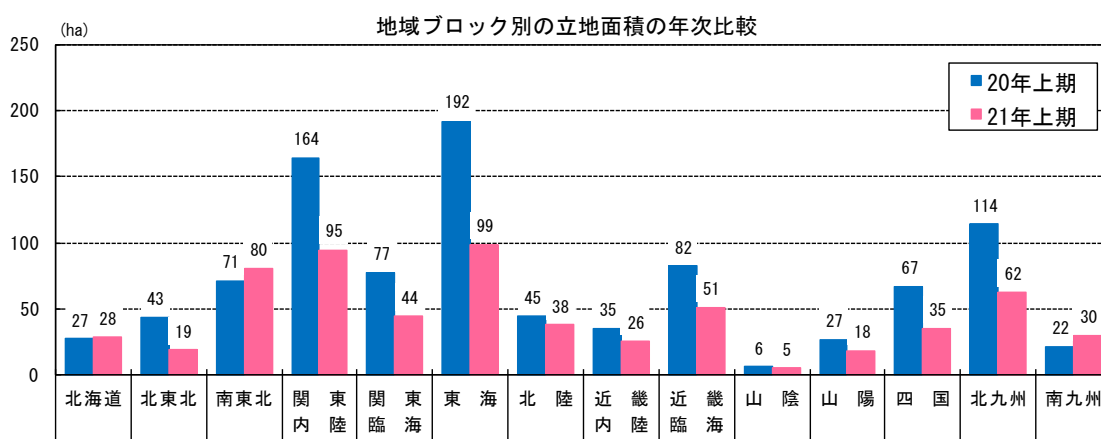
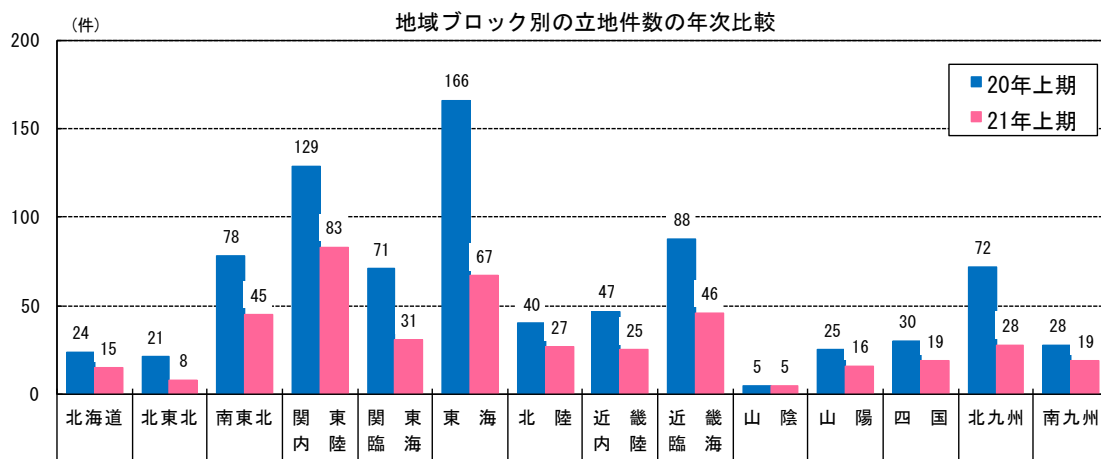


## 2. 地域ブロック別、都道府県別の工場立地動向

地域ブロック別に工場立地動向を見ると、立地件数では、山陰（前年同期5件→5件）を除くすべての地域において、前年同期比で減少となった。一方、立地面積を見ると、北海道（同27ha→28ha）、南東北（同71ha→80ha）、南九州（同22ha→30ha）が前年同期比で増加となり、比較的大型の工場立地が影響したと考えられる。

上位地域は、①関東内陸（83件）、②東海（67件）、③近畿臨海（46件）となり、都道府県別では、①兵庫県（33件）、②群馬県（27件）、③愛知県（24件）となった。

※詳細は、別紙2「平成21年上期（1～6月）における工場立地動向調査について（速報）」の付表-1、付表-2を参照。



(備考) 各地域に含まれる都道府県

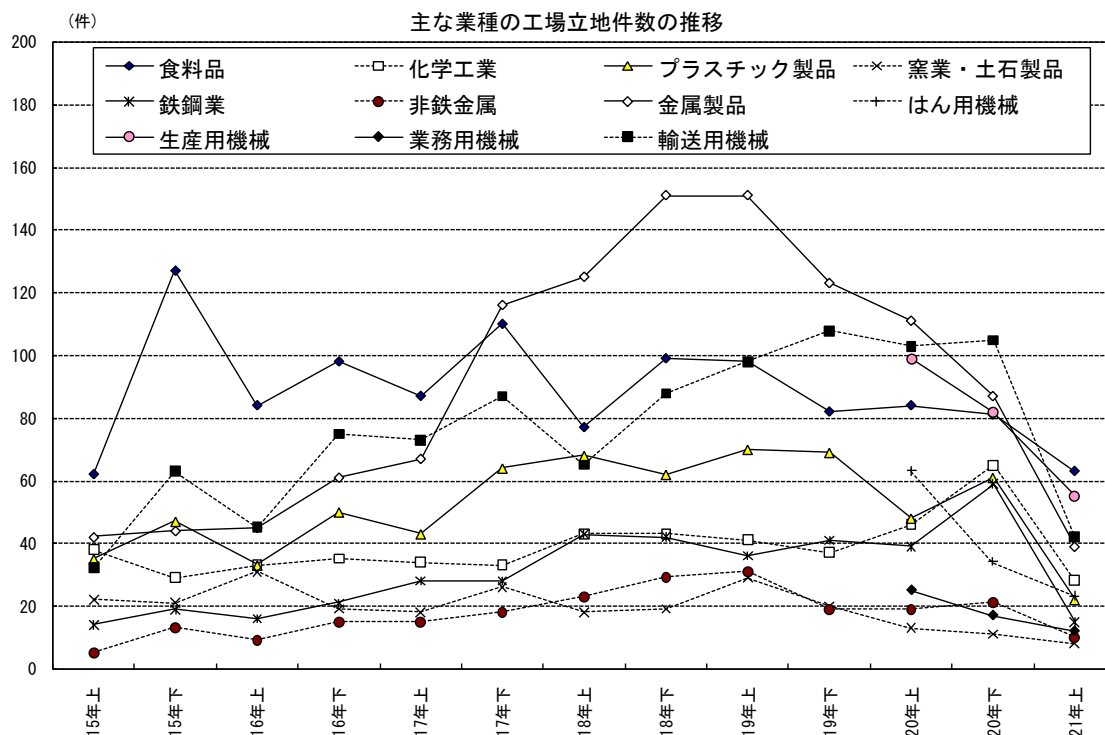
|      |                |      |              |
|------|----------------|------|--------------|
| 北海道  | 北海道            | 近畿内陸 | 滋賀、京都、奈良     |
| 北東北  | 青森、岩手、秋田       | 近畿臨海 | 大阪、兵庫、和歌山    |
| 南東北  | 宮城、山形、福島、新潟    | 山陰   | 鳥取、島根        |
| 関東内陸 | 茨城、栃木、群馬、山梨、長野 | 山陽   | 岡山、広島、山口     |
| 関東臨海 | 埼玉、千葉、東京、神奈川   | 四国   | 徳島、香川、愛媛、高知  |
| 東海   | 静岡、愛知、岐阜、三重    | 北九州  | 福岡、佐賀、長崎、大分  |
| 北陸   | 富山、石川、福井       | 南九州  | 熊本、宮崎、鹿児島、沖縄 |

### 3. 主な業種別の工場立地動向

業種別に工場立地動向を見ると、印刷業（前年同期7件→11件）、ゴム製品製造業（同7件→10件）が前年同期比で増加となった。一方で、金属製品製造業（同111件→39件）、輸送用機械器具製造業（同103件→42件）等で大幅な減少となった。

立地件数における上位業種は、①食料品製造業（63件）、②生産用機械器具製造業（55件）、③輸送用機械器具製造業（42件）、④金属製品製造業（39件）、⑤化学工業（28件）となり、近年における上位業種とほぼ変化はないものであった。

※詳細は、別紙2「平成21年上期（1～6月）における工場立地動向調査について（速報）」の付表-18、付表-19を参照。



(件)

|          | 15年上 | 15年下 | 16年上 | 16年下 | 17年上 | 17年下 | 18年上 | 18年下 | 19年上 | 19年下 | 20年上 | 20年下 | 21年上 |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 食料品      | 62   | 127  | 84   | 98   | 87   | 110  | 77   | 99   | 98   | 82   | 84   | 69   | 63   |
| 化学工業     | 38   | 29   | 33   | 35   | 34   | 33   | 43   | 43   | 41   | 37   | 46   | 31   | 28   |
| プラスチック製品 | 35   | 47   | 33   | 50   | 43   | 64   | 68   | 62   | 70   | 69   | 47   | 32   | 22   |
| 窯業・土石製品  | 22   | 21   | 31   | 19   | 18   | 26   | 18   | 19   | 29   | 20   | 13   | 12   | 8    |
| 鉄鋼業      | 14   | 19   | 16   | 21   | 28   | 28   | 43   | 42   | 36   | 41   | 39   | 24   | 15   |
| 非鉄金属     | 5    | 13   | 9    | 15   | 15   | 18   | 23   | 29   | 31   | 19   | 19   | 10   | 10   |
| 金属製品     | 42   | 44   | 45   | 61   | 67   | 116  | 125  | 151  | 151  | 123  | 111  | 96   | 39   |
| はん用機械    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | 63   | 48   | 23   |
| 生産用機械    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | 99   | 84   | 55   |
| 業務用機械    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | 25   | 22   | 12   |
| 輸送用機械    | 32   | 63   | 45   | 75   | 73   | 87   | 65   | 88   | 98   | 108  | 103  | 88   | 42   |